学校番号	3034

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳地理Ｂ」（帝国書院）、「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「新詳地理資料 COMPLETE2020」（帝国書院）、 「地理統計要覧 2022 年版」（二宮書店） 「新編コンターワーク　地形図学習の基礎　最新版」（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理は、地図に記載できるものすべてを学習する学問である。地球そのものの様子や、我々が生きている地球で今何が起きているのか、今の世界はどのようにしてつくられているのか、といったことを、地図や統計などから読み解く学問である。それを踏まえると、やはり地図帳や統計表などを大いに活用して学習することが望ましい。

「あれを何時間しなさい」「この本の何ページから何ページまでを読んでこの部分に線を引いて覚えなさい」などといった、決められたことをただ行う受動的な学習ではなく、自分で何をすべきか、何を読むべきかを考えて判断し、積極的に学習することがない限り、地理も含めたいかなる学問の修得はできないだろう。ただ知識を詰め込んで終わりではなく、世界に通じる教養を身につけていくことを期待する。

2　学習の到達目標

- 地理的事象に関する諸資料（地図・統計・図表）に親しみ、どこに、どのようなものが、どのように広がっていて、なぜそのようにみられるのか、諸事象を位置や空間的な広がりとの関わりで捉える力を培う。
- 現代世界の諸地域を、地域的特色も明らかにしながら考察し、現代世界の地理的認識を養う。
- 地理的事象の理解を通じて、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の工業、第３次産業、交通・通信・貿易、人口、村落・都市、言語・民族・宗教、世界の諸地域に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し、捉えようとしている。	世界の工業、第３次産業、交通・通信・貿易、人口、村落・都市、言語・民族・宗教から課題を見出し、それを系統地理的に考察するとともに、世界の諸地域について歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりしている。	世界の工業、第３次産業、交通・通信・貿易、人口、村落・都市、言語・民族・宗教、世界の諸地域についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。

評価方法	学習状況の観察 ワークシート	定期考査 学習状況の観察 ワークシート	定期考査 学習状況の観察 ワークシート	定期考査 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	世界の工業	1. 工業の発達と種類 2. 工業の立地とその変化 3. 世界の工業地域 4. 現代世界の工業の現状と課題 5. 日本の工業	 ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ 	a:世界の工業に関する諸事象の分布や動向などに関する考察を基に、世界の工業に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:世界の工業について、分布や動向などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:適切に選択した情報を基に、世界の工業について読み取ったり図などにまとめたりしている。 d:世界の工業について、分布や動向などを理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

前期	第３次産業	1. 第3次産業の発展 2. 世界の観光業	 ○	○	○	 ○	a : 第３次産業に関する諸事象の分布や動向などに関する考察を基に、世界の工業に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b : 第３次産業について、系統地理的に捉える視点や考察方法を基に多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現している。 c : 適切に選択した情報を基に、第３次産業について読み取ったり、図などにまとめたりしている。 d : 第３次産業について、系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
前期	世界を結ぶ交通・通信	1. 世界の交通網 2. 情報と通信	○ 	 ○	○	○ ○	a. 私たちの生活を支える交通網は、どのように発達してきたのかを考え、それを意欲的に追求し、考察しようとしている。 b. 情報と通信について、通信網の発達により生じた課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しようとしている。 c. 世界の交通網の現状と課題に関する諸資料を適切に読み取り、課題解決に向けてどのような取り組みが必要かなどを図表にまとめることができる。 d. 通信網の発達について生じた課題について、系統地理的に捉える観点や考察方法を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

前期	現代世界の貿易と経済圏	1. 私たちの生活を支える貿易 2. 現代世界の貿易と経済圏の現状と課題 3. 日本の貿易の現状と課題	○ ○	 ○ ○	○	 ○	a. 私たちの生活に欠かせない貿易における、世界の特徴や課題について考え、またそれらと日本を比較し、それを意欲的に追求し考察しようとしている。 b : 世界の貿易の現状と課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c. 世界の貿易の現状と課題に関する諸資料を適切に読み取り、課題解決に向けてどのような取り組みが必要かなどを図表にまとめることができる。 d.　世界の貿易の現状と課題について系統地理的に捉える観点や考察方法を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
前期	世界の人口・人口問題	1. 世界の人口 2. 世界の人口問題 3. 発展途上国の人口問題 4. 先進国の人口問題 5. 日本の人口問題	 ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	a. 世界の人口・人口問題に関する諸事象の分布や動向になどに関する考察を基に、世界の人口に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b. 世界の人口・人口問題について、分布や動向などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c. 世界の人口・人口問題に関する諸資料を適切に収集し、収集した資料から有用な情報を適切に選択している。 d. 世界の人口・人口問題について、分布や動向などを理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

前期	村落と都市	1. 集落の成り立ち 2. 村落の形態と機能 3. 都市の機能と生活	○	○	 ○ ○	 ○ ○	a. 世界の村落・都市に関する諸事象の分布や動向になどに関する考察を基に、世界の人口に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b. 世界の村落・都市について、系統地理的に捉える視点や考察方法を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c. 適切に選択した情報を基に、世界の村落・都市について読み取ったり図表にまとめたりしている。 d. 世界の村落・都市について、系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
前期	都市・居住問題	1. 世界の都市・居住問題 2. 発展途上国の都市・居住問題 3. 先進国の都市・居住問題 4. 日本の都市・居住問題	○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○	 ○ 	a. 世界の都市・居住問題に関する諸事象の分布や動向になどに関する考察を基に、世界の人口に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b. 世界の都市・居住問題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c. 収集した資料から、世界の都市・居住問題について有用な情報を適切に選択している。 d. 都市・居住問題について系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
前期	世界の生活文化	1. 生活文化の地域的差異 2. 生活文化の世界的な画一化 3. 日本の生活文化	○ ○	 ○ 	 ○ 	○ ○	a：世界の生活文化に対する理解と関心を深め、その上で日本と比較することでより深い生活文化の地域的な違いについて意欲的に追求し、捉えようとしている。 b：世界の生活文化について、系統地理的に捉える視点や考察方	

							法を基に世界の生活文化を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c：世界の生活文化に関する諸資料を適切に収集し、収集した資料から有用な情報を適切に選択し、図表などにまとめている。 d：世界の生活文化について、系統地理的に捉える観点や考察方法を理解し、その知識を身に付けている。	
後期	世界の民族・言語・宗教	1. 世界の民族・言語 2. 世界の宗教	○	○	○	○	a：世界の民族・言語・宗教に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b：世界の民族・言語・宗教について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：世界の民族・言語・宗教に関する諸資料を適切に収集し、収集した資料から有用な情報を適切に選択し、図表などにまとめている。 d:世界の民族・言語・宗教について系統地理的に捉える観点や考察方法を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
後期	現代世界の国家と民族・領土問題	1. 現代世界の国家 2. 世界の民族・領土問題 3. 民族・領土からとらえた日本	 ○ ○	○	○	 ○ ○	a：国家や民族に関する諸事象の分布や民族と国家の関係、世界の民族・領土問題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:民族と国家の関係などを系統地理的に捉える視点や考察方法を基に民族・領土問題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:民族と国家の関係、世界の民族・領土問題に関する諸資料を適切に収集し、収集した資料か	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

							ら有用な情報を適切に選択し、図表などにまとめている。 d:民族と国家の関係とともに民族・領土問題を理解し、その知識を身に付けている。	
後期	現代世界の国家と民族・領土問題	4.現代世界の国家 5.世界の民族・領土問題 6.民族・領土からとらえた日本	 ○ ○	○	○	 ○ ○	a:国家や民族に関する諸事象の分布や民族と国家の関係、世界の民族・領土問題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:民族と国家の関係などを系統地理的に捉える視点や考察方法を基に民族・領土問題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:民族と国家の関係、世界の民族・領土問題に関する諸資料を適切に収集し、収集した資料から有用な情報を適切に選択し、図表などにまとめている。 d:民族と国家の関係とともに民族・領土問題を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

後期	現代世界の地域区分	1. 地域区分とは何か 2. 地域区分のさまざまなスケール	○	 ○	 ○	○	a:現代世界の地域区分に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:現代世界の地域区分について、現代世界を幾つかの地域に区分する方法を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代世界の地域区分に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:現代世界の地域区分について、現代世界を幾つかの地域に区分する方法や地域の概念、地域区分の意義、有用性を理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート
後期	現代世界の諸地域	1. 東アジア 2. 東南アジア 3. 南アジア 4. 西アジアと中央アジア 5. 北アフリカとサハラ以南のアフリカ 6. ヨーロッパ 7. ロシア 8. アングロアメリカ 9. ラテンアメリカ 10. オセアニア	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:世界の諸地域について関心と課題意識を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:世界の諸地域の地域的特色や課題を考察し、その結果を適切に表現している。 c:収集した資料から有用な情報を適切に選択し、図表などにまとめている。 d：歴史的背景を踏まえながら、地域の特色や変容について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。